

## 癌化学療法レジメン登録書

レジメン名	Cape+BEV
対象疾患	治癒切除不能な進行・再発 結腸・直腸癌
1クールの日数	21日
目標コース数	可能な限り継続

	抗がん剤名	略号	1日投与量	単位	投与方法	投与時間	投与日
1	ゼローダ	Cape	下記参照		po		d1夕～d15朝
2	ベバシズマブBS	BEV	7.5	mg/kg	div	下記参照	d1
3							
4							
5							
6							
補足	ゼローダ錠の1日量（C法）…1.36㎡未満：2400mg 1.36㎡以上1.66㎡未満：3000mg 1.66㎡以上1.96㎡未満：3600mg 1.96㎡以上：4200mg ベバシズマブBSの投与時間は初回投与時90分で行う。忍容性が良好であれば、2回目の投与は60分間、3回目以降30分で投与可能。						

催吐リスク	軽度
前投薬	デカドロン注6.6mg
減量規定	ゼローダ：血液毒性（Grade3以上）、非血液毒性（Grade2以上）の発現ある場合は休薬。再開時は減量基準を参考に投与再開。 ベバシズマブBS：国内臨床試験における高血圧、蛋白尿等の休薬・中止基準あり
主な副作用	手足症候群、悪心・嘔吐、食欲不振、骨髄抑制、倦怠感、下痢、口内炎、高血圧、出血、尿蛋白陽性、消化管穿孔、血栓塞栓症、創傷治癒遅延
参考文献	適正使用ガイド（ゼローダ、アバスチン） 制吐薬適正使用ガイドライン（日本癌治療学会）
その他	

投与スケジュール

Day ( 1 )			
滴下順	手技・薬品名・規格	用量	投与時間
1	点滴末梢 メイン1 生理食塩液250mL  1日1回 (持続)	1本	持続
2	点滴末梢 メイン1側管1 生理食塩液50mL デカドロン注6.6mg  1日1回	1本 1本	15分
3	点滴末梢 メイン1側管1 生理食塩液100mL ベバシズマブBS注  1日1回	1本 7.5mg/kg	初回90分 2回目60分 3回目以降30分